

平成 31 年 3 月 14 日
仙台管区気象台地球温暖化が最も進行する場合の 21 世紀末頃の
「東北地方の地球温暖化予測情報」を公表しました

仙台管区気象台では、地球温暖化が最も進行する場合を想定して、東北地方とその各県別に「東北地方の地球温暖化予測情報」を作成しました。地球温暖化対策の計画策定等にご利用いただけます。

気象庁では、地球温暖化の科学的理解についての普及啓発や、緩和策及び適応策の検討に資する気候変動予測を提供するため、我が国の地形、気候特性等を考慮した予測計算の結果をもとに、地球温暖化が最も進行する場合(RCP8.5 シナリオ*)を想定して取りまとめた「地球温暖化予測情報 第9巻」を公表しております。

仙台管区気象台では、東北地方や各県ごとにより細かく見てもらうため「地球温暖化予測情報 第9巻」を基に、東北地方と東北地方の各県の 21 世紀末頃の気候予測について作成し、ホームページで公表しました。

地球温暖化問題への理解の促進、東北地方の地方自治体等が行なう地球温暖化の影響評価や適応策等にご利用いただけます。

詳しくは、下記 URL からご覧ください。

仙台管区気象台ホームページ「東北地方の将来の気候」:

https://www.jma-net.go.jp/sendai/wadai/future_kikouhenka/future_kikouhenka.html

*気候変動に関する政府間パネル（IPCC）第5次評価報告書で用いられた4つの温室効果ガスの濃度変化シナリオのうち、防災上の意識を高める観点等から最も高レベルの排出を想定した RCP8.5 シナリオを用いた。

問合せ先：仙台管区気象台気象防災部 地球環境・海洋課

担当：金濱 電話：022-297-8177 FAX：022-291-8110